

# 平成 26 年 7 月 20 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

司 会 : 片岡洋一兄  
奏 楽 : 小島明美姉  
おいのり : 平松友子姉  
さんび : 新聖歌 258 「墨よりも黒き心なれど」 1. 2. 4 節  
十 戒

聖 書 : ルカによる福音書 4 章 38~40 節 (P.90)

(朗読: 加藤由美子姉)

音 楽 : Springs (DVD)

お証し : 米田 香姉

メッセージ : 「眠れない夜は枕の中に」 倉知 契牧師

賛美と献金 : 明日はどんな日か

頌 栄 : ハレルヤ(B♭)

祝 禱  
報 告

## 【瀬戸ニュース】

- ◇ 皆様を心から歓迎します。お昼ご飯もご一緒ください。
- ◇ 今日の午後は まったり のんびり、おしゃべり&お茶会です。
- ◇ 来週の礼拝は「音楽ミサ・ピアノコンサートby川添由梨香さん」ご家族ご友人をお誘いいただき感動の時を過ごしましょう。無料教会の方はなるべく病院の駐車場①~③へ。安全運転！お客様を心を込めて「お・も・て・な・し」ご協力お願いします。
- ◇ 祈禱会 木曜10時半/土曜掃除10時半/祈禱会11時15分
- ◇ 祝大Aコース 使徒行伝17章~21章 Bコース 詩篇10篇~30篇

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成26年7月27日] (音楽ミサ&ピアノコンサート)

[司会と祈禱: 倉知 契牧師、]

[ピアノ/リード: 米田 香姉 アシスト: 鄭 恵真姉、大神美乃姉

[献金: 持田樹理姉、赤塚孝子姉、太田昌子姉

[受付: 下岡晶子姉、加藤和代姉]

◇PA: 平松章治兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄

◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 倉知 契牧師



あなたがたの思い煩いを、いつさきい神にゆだねなさい。神があなただがたの思い煩いを、いつさきい神にゆだねなさい。

1ペテロ五の七(新改訳)

世界的に有名なバイオリン奏者イツァーク・パールマンがニューヨークでコンサートを開いたとき、その演奏を聴くために多くの人が詰めかけました。そこにどこからかコツコツと松葉杖の音。振り返るとパールマンが歩いてきます。皆、彼が下半身不自由であることを忘れていました。

やっとステージに上がり演奏を始めると、大きな音が鳴ってパールマンの演奏しているバイオリンの弦が切れました。指揮者は指揮をとめ、弦の交換を待とうとしましたが、意外にもパールマンは演奏を続けるように促したのです。なんとパールマンは楽譜を見ながら、その場で音程を変え、3つの弦だけでも演奏できるように編曲しながら演奏を続けたのです。

演奏を終えて、感動に包まれた人々に彼はこう語りました。「私は小児麻痺にかかって足を使うことができなくなりましたが、松葉杖をついて歩くことができるので感謝します。弦が1本切れましたが、3本残っているので感謝します。残ったものでも何かをできるようにしてくださる神様に感謝します。」

『いつもありがとう』~ジョン・クワン/イム・グンソン共著より

人は、マイナスな状況に陥ると、慌てたり焦ったりするものです。しかし、そんな中でも神様を見上げるなら、残ったものでも何かができるようになる。パールマン氏の感謝の生き方から教えられました。いつでも感謝する体質を身につけたら、それは一生の宝になると確信します。

いよいよ来週7月27日(日)は音楽ミサ・ピアノコンサートの本番です。教会に初めて足を踏み入れる方もいらっしゃるでしょう。私たちがかつて「初めて」の時がありました。ドキドキしながら来る方を、皆さんで、笑顔で歓迎し、小さな親切ができたなら、これほど嬉しいことはありません。正直に私は足りない未熟な牧師と思っています。努力もしますが、ぜひ皆様で補って頂けたら感謝です。お願いします。そして共にキリストのからだなる教会を建て上げる喜びを体験いたしましょう。最後のチラシが用いられるかも！もう一度祈り込み、どなたかお誘いくださったら感謝です。一流の演奏に出逢い、音楽という贈り物をくださった創造者なる神様に触れるチャンス。何があっても感謝。期待してお集まりください。

瀬戸カルバリーチャペル 倉知 契